

作業を管理する者向けの労働衛生教育

事項		範囲	時間
(1)	熱中症の症状	<ul style="list-style-type: none">・ 熱中症の概要・ 職場における熱中症の特徴・ 体温の調節・ 体液の調節・ 熱中症が発生する仕組みと症状	30分
(2)	熱中症の予防方法	<ul style="list-style-type: none">・ WBGT値(意味、基準値に基づく評価)・ 作業環境管理(WBGT値の低減、休憩場所の整備等)・ 作業管理(作業時間の短縮、熱への順化、水分及び塩分の摂取、服装、作業中の巡視等)・ 健康管理(健康診断結果に基づく対応、日常の健康管理、労働者の健康状態の確認、身体の状態の確認等)・ 労働衛生教育(労働者に対する教育の重要性、教育内容及び教育方法)・ 熱中症予防対策事例	150分
(3)	緊急時の救急処置	<ul style="list-style-type: none">・ 緊急連絡網の作成及び周知・ 緊急時の救急措置	15分
(4)	熱中症の事例	<ul style="list-style-type: none">・ 熱中症の災害事例	15分